

平成27年4月9日

お知らせ

資料提供先 岡山県政記者クラブ

平成27年度 中国地方整備局岡山県関係直轄予算概要 (河川、道路、港湾分)

岡山河川事務所

岡山国道事務所

宇野港湾事務所

		問い合わせ先	
(河川関係)	岡山河川事務所	TEL 086-223-5101	(代表)
	副所長	しょうじ 庄司 しょうすけ 俊介	(改修担当) (内線204)
	副所長	かわしま 川島 あきまさ 明昌	(調査担当) (内線205)
(道路関係)	岡山国道事務所	TEL 086-214-2220	(代表)
	副所長	ふじはら 藤原 まさる 優	(改築担当) (内線204)
	副所長	ごとう 後藤 ひでお 英夫	(管理担当) (内線205)
(港湾関係)	宇野港湾事務所	TEL 086-522-0507	(工務課)
	工務課長	なかがわ 中川 かつひろ 勝寛	(内線630)

目 次

1. 平成27年度 岡山県関係直轄予算総括表（河川、道路、港湾分）	1
2. 事業箇所別説明資料	
①河川事業	2
②道路事業	9
③港湾事業	15

1. 平成27年度 岡山県関係直轄予算総括表（河川、道路、港湾分）

（単位：百万円）

区 分	事 業 費		対前年度比	備 考
	平成26年度	平成27年度		
河川関係	4,267	4,011	0.94	
道路関係	9,955	10,047	1.01	
港湾関係	7,850	6,060	0.77	
合 計	22,072	20,118	0.91	

（注）※事業費はいずれも年度当初予算額

※業務取扱費を除く。

※河川関係について、河川維持修繕費、堰堤維持費は含まない。

※道路関係について、道路調査、維持管理・交安Ⅱ種は含まない。

2. 事業箇所別説明資料

①河川事業

事業推進	<small>よしいがわ あさひがわ たかはしがわ</small> 吉井川・旭川・高梁川一般河川改修事業 3
事業推進	旭川一般河川改修事業【大規模】(旭川放水路) 4
事業推進	高梁川一般河川改修事業【大規模】(<small>おだ</small> 小田川合流点付替え) . . . 5
事業推進	旭川総合水系環境整備事業(<small>ふるぎょう</small> 古京箇所) 6
事業推進	高梁川総合水系環境整備事業(高梁川下流箇所) 7
参考資料	高梁川総合水系環境整備事業(整備効果) 8

よしいがわ あさひがわ たかはしがわ
吉井川・旭川・高梁川一般河川改修事業
(高潮対策・耐震対策)

事業費3,469百万円
※3水系全体

【岡山県】

1. 事業の必要性及び概要

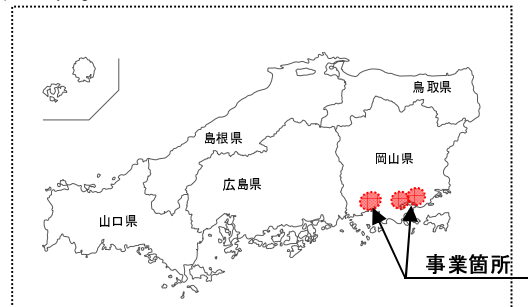
事業推進

岡山平野は、過去からの干拓により形成されたゼロメートル地帯が広がっており、吉井川・旭川・高梁川の河口部の沿川地区においては、平成16年の度重なる台風の襲来による高潮の影響により浸水被害を受けたため、継続的に高潮堤防整備を進めています。

また、東日本大震災を契機として、平成23年度よりレベル2地震動に対する耐震対策を実施しており、堤防の耐震対策の実施により、早期に安全性の向上を図ります。

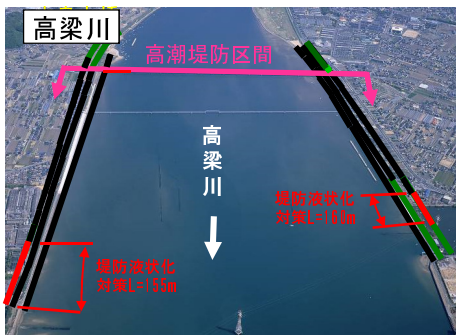
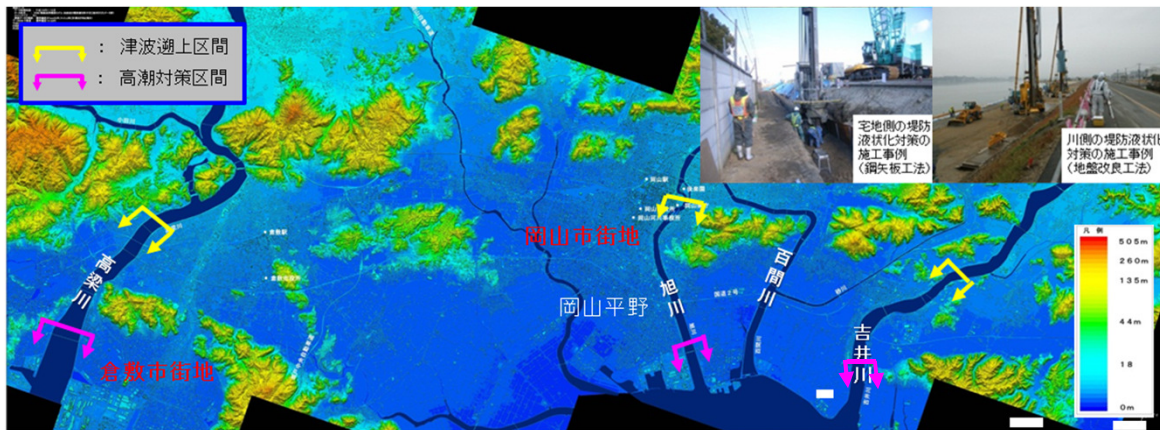
2. 事業箇所

岡山県岡山市東区九幡地区
岡山県岡山市中区平井地区
岡山県倉敷市乙島、鶴新田地区



3. 平成27年度 予定事業内容

吉井川・旭川・高梁川の下流部において、高潮対策(築堤L=620m)、堤防液状化対策L=620mを実施します。



凡例

平成26年度末迄:	黒色
平成27年度予算:	赤色
平成28年度以降:	緑色

4. 期待される整備効果

大規模地震時における液状化等による堤防の被災を軽減することで、堤内地への河川水等のはん濫による二次被害が軽減されます。また、高潮堤防を整備することで、既往最大の高潮に対する浸水被害が解消されます。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

旭川放水路(百間川)は、岡山市街地を洪水被害から守るため、昭和45年度から抜本的な河川改修(大規模工事)に着手し、平成9年に堤防が概成し、平成26年度には河道の整備、河口水門の増設が完了しています。

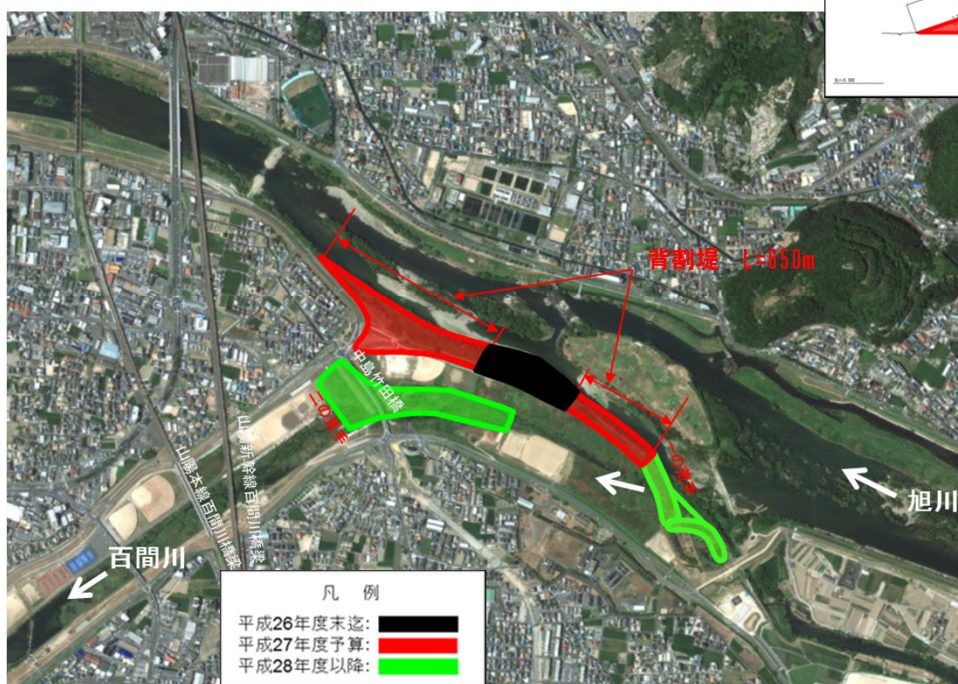
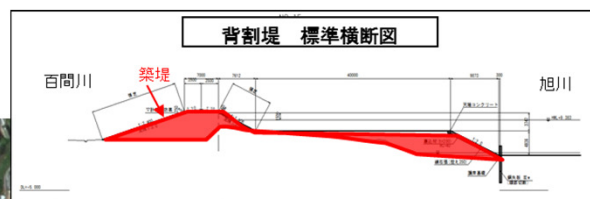
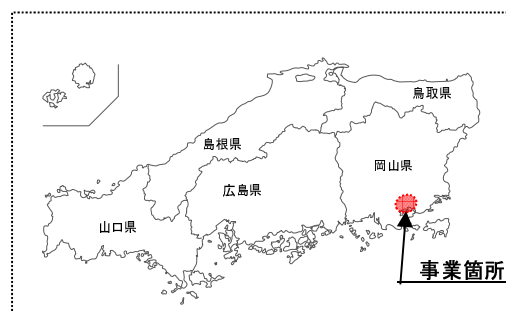
今後は、平成30年度の完成を目指し旭川と百間川の適切な洪水分派機能を確保するための分流部の改築を実施し、早期に安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

いまざいけ
岡山県岡山市中区今在家地区

3. 平成27年度 予定事業内容

旭川放水路(百間川)の分流部において、背割堤整備を実施します。



4. 期待される整備効果

適切な洪水分流機能の確保により、旭川及び旭川放水路(百間川)における浸水被害の防止・軽減が図られます。

また改築にあつては、歴史的遺構に配慮し、石積を活かした施設を保存すると共に、自然環境の保全に努めています。これにより岡山市民の憩いの場である水辺空間を創出します。

事業推進

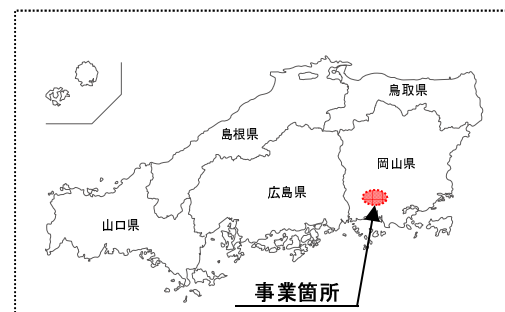
1. 事業の必要性及び概要

小田川は高梁川と比べ勾配が緩く、洪水時には高梁川の水位の影響を受け小田川の水位が長時間高くなります。小田川沿川では、昭和47年7月洪水や昭和51年9月洪水で大規模な浸水被害が発生しており、抜本的な治水対策が必要です。

本事業は、小田川が高梁川と合流する位置を約4.6km下流に付替えることで洪水時の水位を下げ、戦後最大規模(昭和47年7月)の洪水が再び発生しても、河川水の氾濫による小田川沿川の浸水被害の防止を図ります。

2. 事業箇所

岡山県倉敷市船穂町ふなお ～ 岡山県倉敷市真備町まび



3. 平成27年度 予定事業内容

事業区域内の補償等を実施します。

想定浸水戸数 約 3,500戸
 床上浸水戸数 約 3,100戸
 床下浸水戸数 約 400戸

※S47.7洪水規模発生時における
 小田川(国管理区間)沿川の浸水戸数



4. 期待される整備効果

小田川沿川は市街化の進行が著しく、住宅総数は約30年間で1.4倍に増加しており、小田川合流点付替えにより安心安全な生活基盤が形成されます。また、高梁川の酒津地点の堤防の決壊等により一度氾濫すると倉敷市の中心市街地に甚大な被害が発生するおそれがありますが、小田川合流点付替えにより、この水害リスクも低減します。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

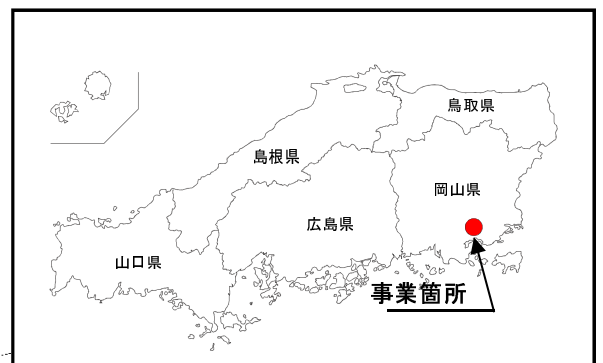
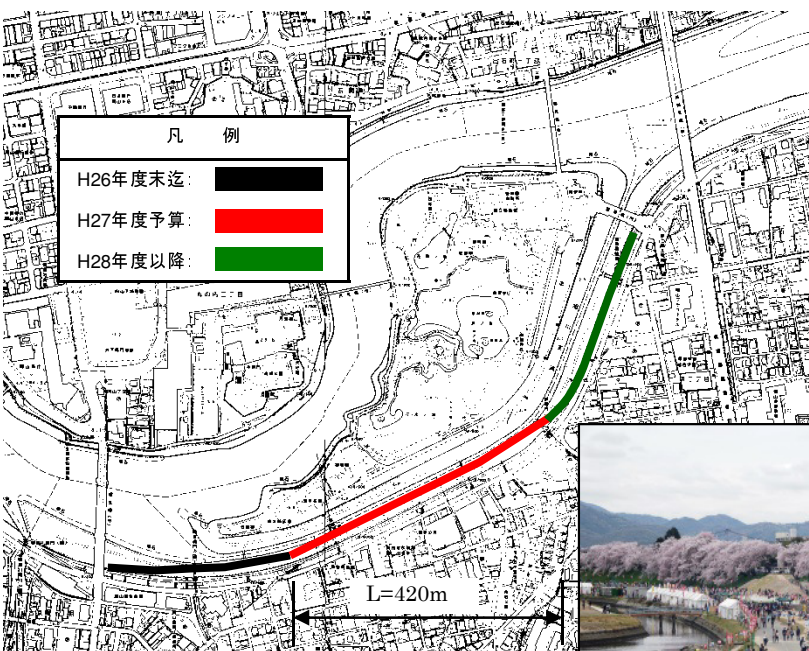
旭川水系旭川の古京箇所は、岡山市中心部に位置し、日本三名園のひとつである後樂園や岡山城等の歴史的な文化施設が集中し、多くの観光客で賑わう地域です。本箇所「旭川さくらみち」の堤防上には、近く植え替えが必要な老朽化した桜並木があります。本箇所の桜並木を計画的な植え替え等により今後も継続的に保全していけるよう、植樹基準に適合させ河川堤防の安全性を高めるための護岸整備を行います。

2. 事業箇所

岡山県岡山市中区住吉町地先

3. 平成27年度 予定事業内容

古京箇所において護岸L=420m等を実施します。



岡山さくらカーニバルの様子
(平成27年4月)



昨年度の護岸工事の実施状況

4. 期待される整備効果

本箇所の河川堤防の安全性を高め、「旭川さくらみち」の桜並木を今後も継続的に保全し本地域の継続的な活性化に寄与します。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

高梁川水系高梁川の潮止堰は塩害防止ならびに取水を目的として整備されていますが、近年、天然アユの遡上が減少しています。

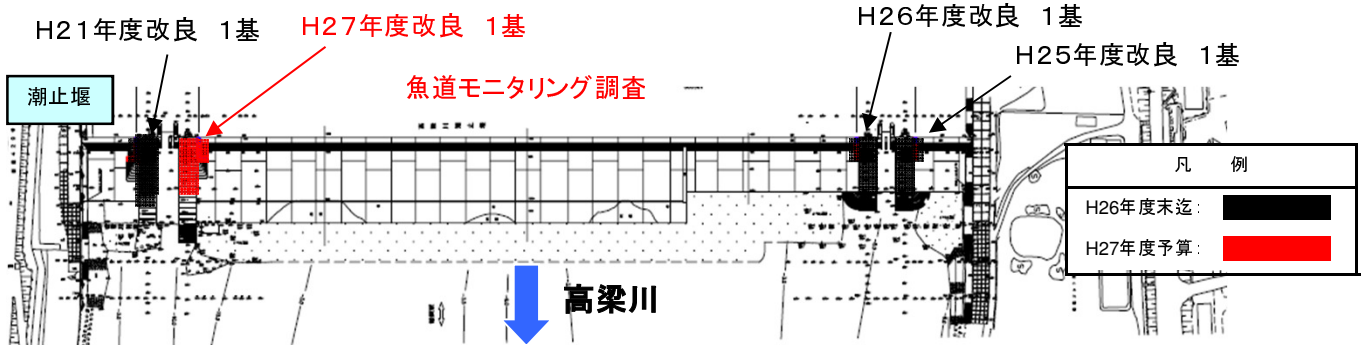
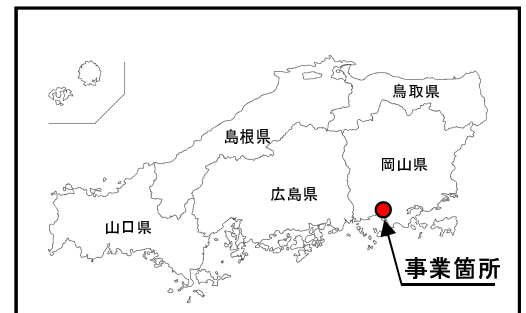
潮止堰には魚道が4基設置されているものの、十分な機能を発揮していないことが過年度調査で判明しているため、魚道改良を実施することにより、生息環境の縦断的な連続性を確保し、魚類等の生息条件の改善を図ります。

2. 事業箇所

岡山県倉敷市玉島～連島町地区

3. 平成27年度 予定事業内容

高梁川下流箇所において、魚道整備N=1基、モニタリング調査を実施し、全魚道の改良が完了します。



4. 期待される整備効果

魚道改良の実施により汽水域と淡水域の連続性を確保することで、天然アユ等の降海型の魚類などの生息条件の改善を図ることにより、河川本来が持つ生息・生育環境を確保する機能を回復します。

【参考】高梁川総合水系環境整備事業 (潮止堰魚道の整備効果)

【岡山県】

魚道の整備効果

4基ある魚道のうち、昨年度までに3基が改良済みです。

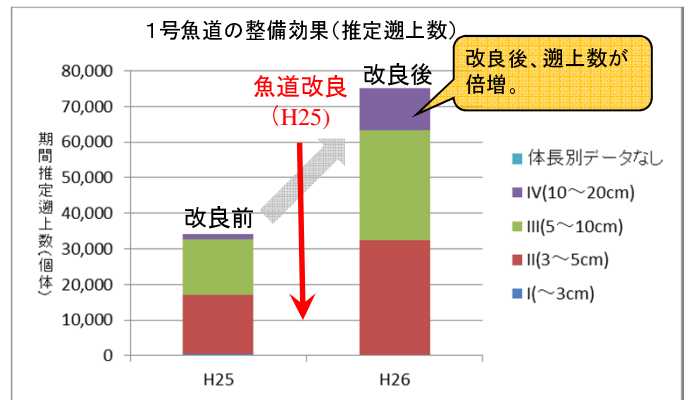
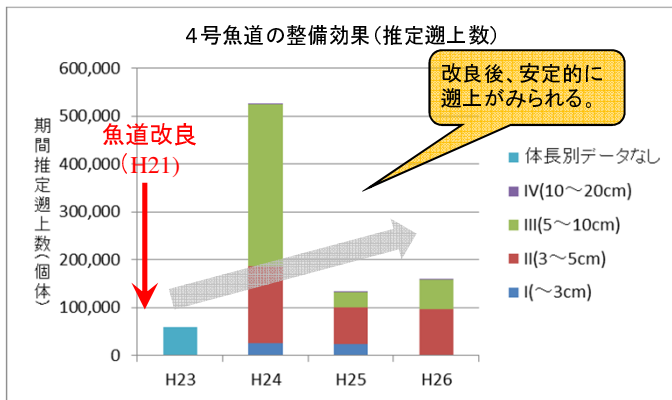
(平成21年度:4号、平成25年度:1号、平成26年度:2号)

魚道改良により遡上数は概ね向上しており、堰下流の蝸集(迷入)アユが減少しています。

※蝸集: 遡上出来ずに堰下流に寄り集まっている状況

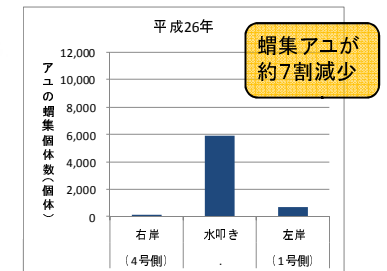
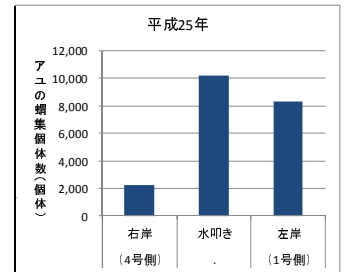
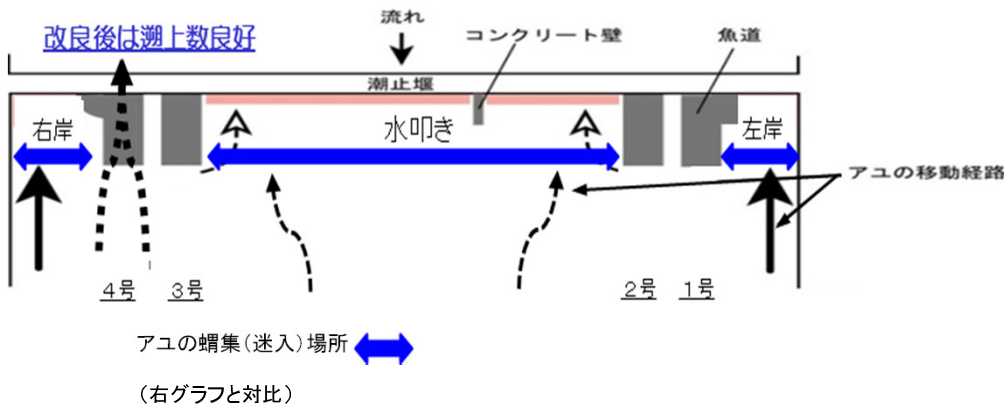
■改良後の遡上数が向上

中国地方で顕著に遡上数が多かった平成24年を除き、概ね遡上数は向上しています。(例年がない平成24年の遡上数の大幅な増加は、前年秋の出水が親魚や仔魚の降下を促進したのが要因の一つと考えられる)



■改良後、蝸集(迷入)アユが減少

1号魚道の改良により、魚道入口を見つけられずに堰下流を迷っていた蝸集アユが減少したことから、蝸集アユ対策として整備効果が確認されました。また、右岸側の蝸集が少ないのは、4号魚道(H21改良)から安定的に遡上しているためと考えられます。



区域別の蝸集(迷入)アユ数



改良後の4号魚道



改良後の1号魚道

-8-



改良後の1号魚道(簡易魚道部)



改良後の2号魚道

②道 路 事 業

事業推進	一般国道2号 倉敷 ^{くらしきりったい} 立体	10
事業推進	一般国道2号 玉島 ^{たましま} ・笠岡 ^{かさおか} 道路、笠岡バイパス	11
部分完成	一般国道180号 総社 ^{そうじゃ} ・一宮 ^{いちのみや} バイパス	12
事業推進	岡山2号交差点改良等（西大寺 ^{さいだいじ} 中野 ^{なかの} IC改良）	13
老朽化対策	橋梁の老朽化対策	14

一般国道2号 倉敷立体

事業費643百万円

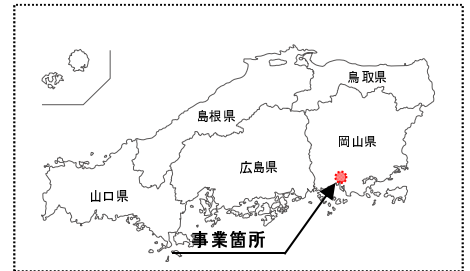
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

倉敷立体は倉敷市内の交通混雑の緩和及び交通安全の確保、都市機能の充実、地域経済の発展を目的とした延長7.7kmの道路です。

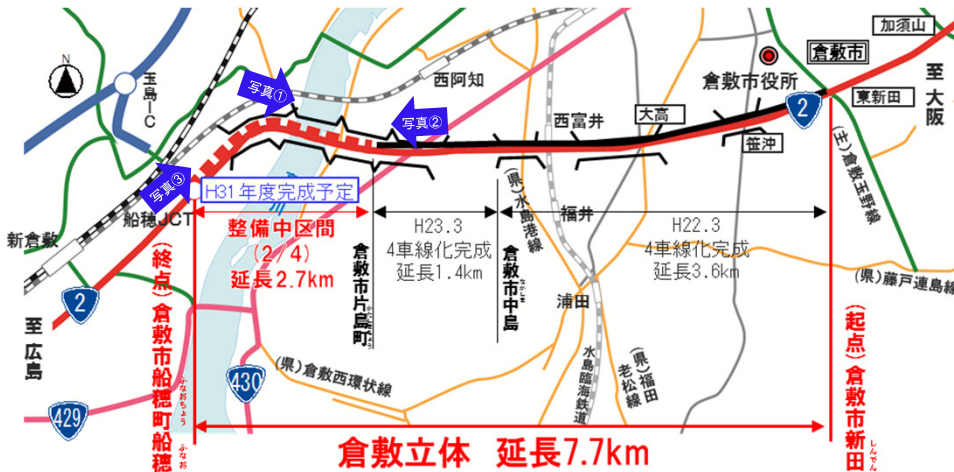
2. 事業箇所

岡山県倉敷市新田～倉敷市船穂町船穂



3. 平成27年度 予定事業内容

平成31年度の4車線開通に向け橋梁工事等を推進します。



【写真①】高梁川大橋施工予定箇所

4. 期待される整備効果

■ 渋滞の緩和

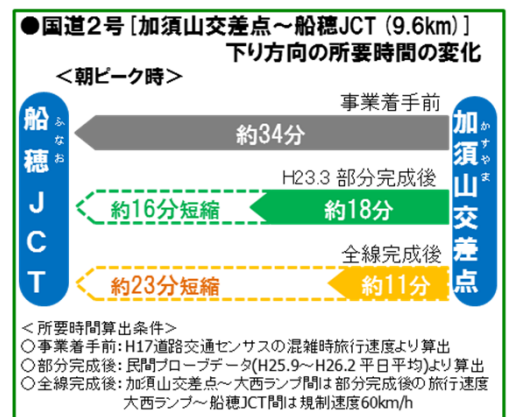
- 高梁川西・東詰合流点付近を先頭に渋滞が発生しており、著しい速度低下が発生しています。
- 倉敷立体の整備により、渋滞が緩和、円滑な物流活動を支援することが期待されます。



【写真②】国道2号下り方面の渋滞状況 (高梁川東詰合流点手前から西方面を望む)



【写真③】国道2号上り方面の渋滞状況 (船穂JCTから東方面を望む)



一般国道2号 玉島・笠岡道路、笠岡バイパス

事業費1,385百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

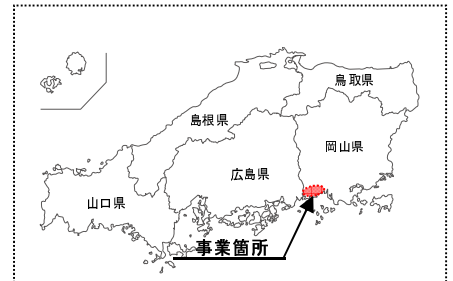
玉島笠岡道路(延長4.5km)、玉島笠岡道路(Ⅱ期)(延長9.4km)、笠岡バイパス(延長7.6km)の3事業(合計延長21.5km)は、慢性的に発生する交通混雑の緩和、交通安全の確保、地域経済の発展等を目的とした道路です。

2. 事業箇所

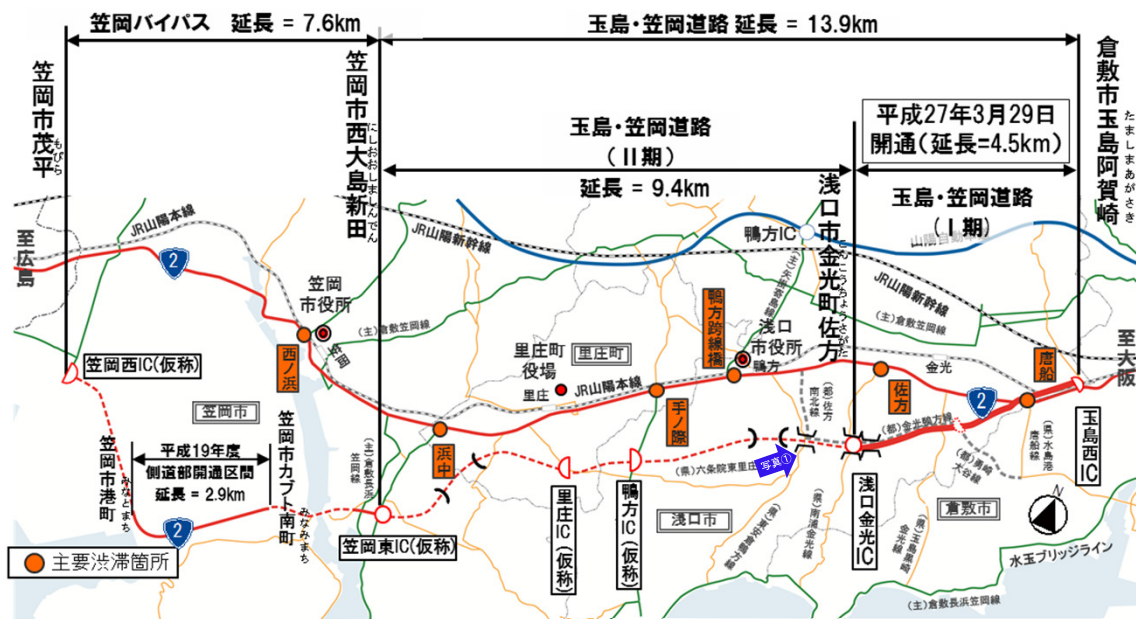
岡山県倉敷市玉島阿賀崎～笠岡市茂平

3. 平成27年度 予定事業内容

用地買収、改良工事、橋梁工事を推進します。



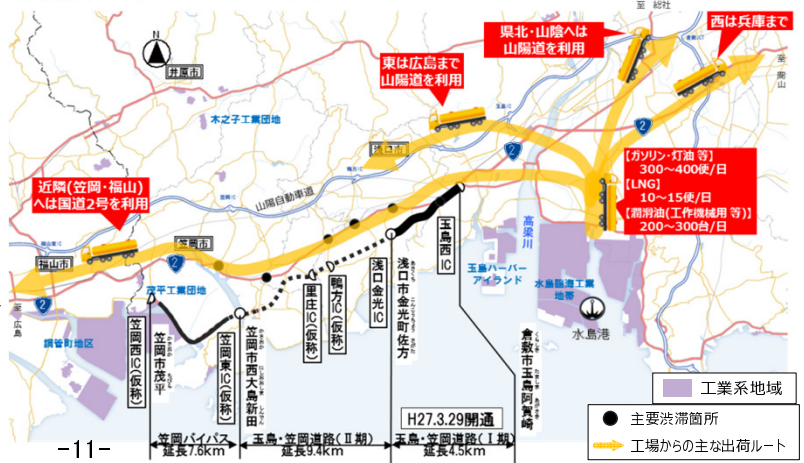
【写真①】六条院地区施工状況



4. 期待される整備効果

■ 地域産業の活性化

- 玉島・笠岡道路、笠岡バイパス周辺には水島臨海工業地帯等の大規模工業地区が立地しています。
- 現在は福山・笠岡への輸送は国道2号を利用していますが、玉島・笠岡道路及び笠岡バイパスにより、より安定した製品の輸送が可能となり、**地域の産業活動の活性化**が期待されます。



一般国道180号 総社・一宮バイパス

事業費3,074百万円

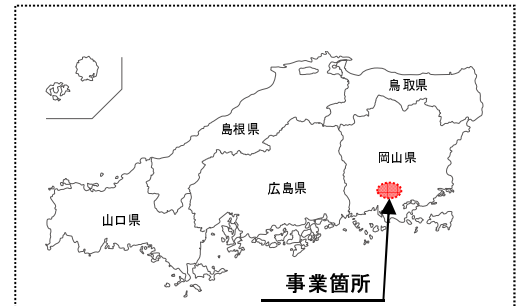
1. 事業の必要性及び概要

部分完成

総社・一宮バイパスは、一般国道180号の岡山市北区榎津から総社市井尻野の交通混雑の緩和及び交通安全の確保等を目的とした延長15.9kmの道路です。

2. 事業箇所

岡山県岡山市北区榎津～岡山県総社市井尻野



3. 平成27年度 予定事業内容

平成27年度の部分開通に向け、舗装工事、改良工事等を推進します。



【写真①】 榎津地区



【写真②】 総社地区

4. 期待される整備効果

■ 高速ICアクセスの向上による事業活動支援

- ・中四国の交通結節点となる位置、豊富な水資源、岡山市、倉敷市からの通勤圏であることを主な要因として総社市への企業進出数が増加し、新規雇用者数が増加しています。
- ・一方で、国道180号では渋滞が発生し、道路の幅員も狭いことから、進出企業から岡山総社ICまでのアクセスの改善を望む声が上がっています。
- ・総社・一宮バイパスの整備により、岡山総社IC及び岡山市へのアクセス性が向上し、**更なる企業進出及び雇用増加が期待**されます。

H20年以降の進出企業

● 総社市への進出企業数と新規雇用者数



注1:平成26年8月現在であり、立地予定の企業も含む。
注2:立地後、総社市内の別の箇所へ移転した事業所を含む。
資料:総社市資料

岡山2号交差点改良等 さいだいじなかの (西大寺中野IC改良)

事業費216百万円

事業推進

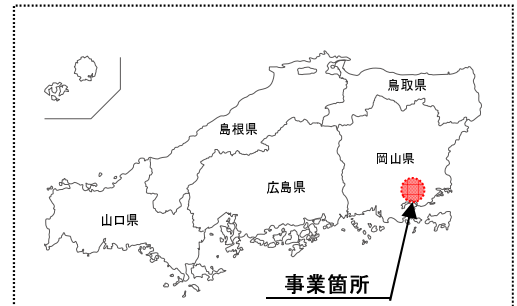
1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、連続高架橋の区間ですが、ランプからの本線合流が信号制御となっているため、本線上で信号停止する車両に後続車両が追突する事故が多発しています。平成25年7月には多重追突事故により約4時間にわたり国道2号の上下線が通行止めとなりました。

このため、橋梁を延伸し、信号制御から加速車線による合流方式に変更することで本線上の信号停止を解消し、追突事故の抑制を図ります。

2. 事業箇所

おかやま ひがし あさごえ さいだいじなかの
岡山市東区浅越～西大寺中野

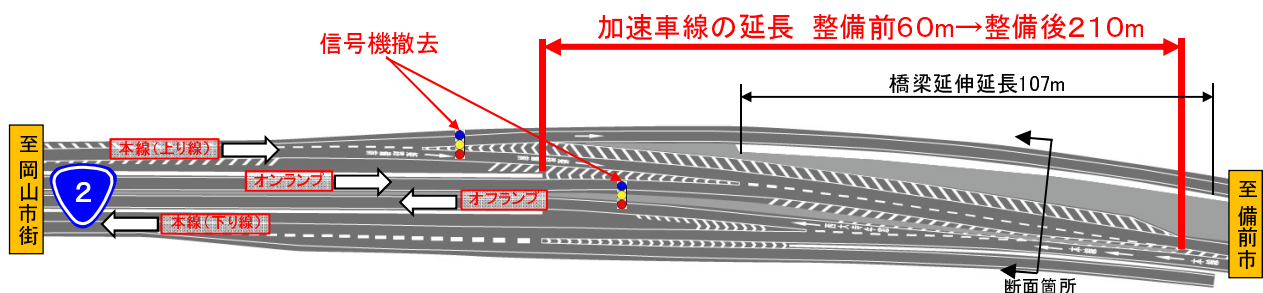
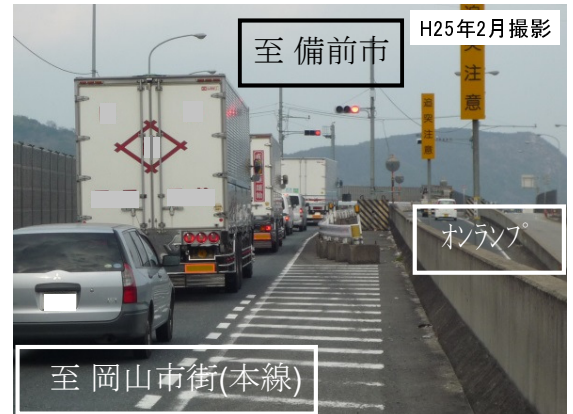


3. 平成27年度 予定事業内容

平成27年度は、橋梁上部工事を推進します。



写真①本線信号停止状況



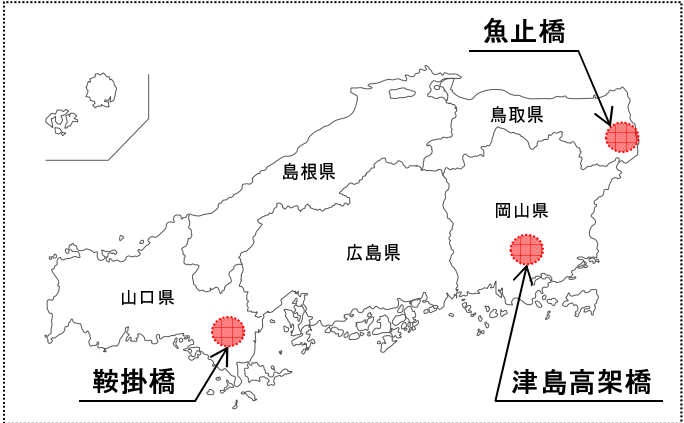
老朽化対策

1. 事業の必要性及び概要

定期点検の結果、修繕が必要と判断された魚止橋・津島高架橋・鞍掛橋など約210橋の修繕を実施することで、安全・安心で信頼性の高いネットワークの確保を図ります。

2. 事業箇所

- ・一般国道29号 うおどめ 魚止橋
 - ・一般国道53号 つしま 津島高架橋
 - ・一般国道 2号 くらかけ 鞍掛橋
- など約210橋



3. 平成27年度 予定事業内容

【代表事例】

魚止橋

や ず わかさちようおぶね
 (鳥取県八頭郡若桜町小船)
 橋桁支持部材の改修等

津島高架橋

おかやま きた つしまきようまち
 (岡山県岡山市北区津島京町)
 壁高欄の補修等

鞍掛橋

いわくに くがまちくらかけ
 (山口県岩国市玖珂町鞍掛)
 橋桁の補修等

全景



全景



全景



損傷状況



損傷状況



損傷状況



③ 港 湾 事 業

事業推進	<small>みずしまこうこくさいぶつりゅう</small> 水島港国際物流ターミナル・ <small>りんこうどうろ</small> 臨港道路整備事業・・・・・・・・・・ 16
------	---

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

水島港は、我が国の基幹産業が集積する水島臨海工業地帯を擁し、中・四国第1位の取扱貨物量を誇る港です。平成23年5月には、国際バルク戦略港湾(穀物、鉄鉱石)に選定される等、更なる発展が期待されています。

しかし、生産拠点である水島地区と物流拠点である玉島地区間の港湾貨物輸送の円滑化や、玉島地区における国際コンテナ貨物の増加、船舶大型化、大規模地震への対応といった港湾機能の強化を図ることが喫緊の課題となっています。

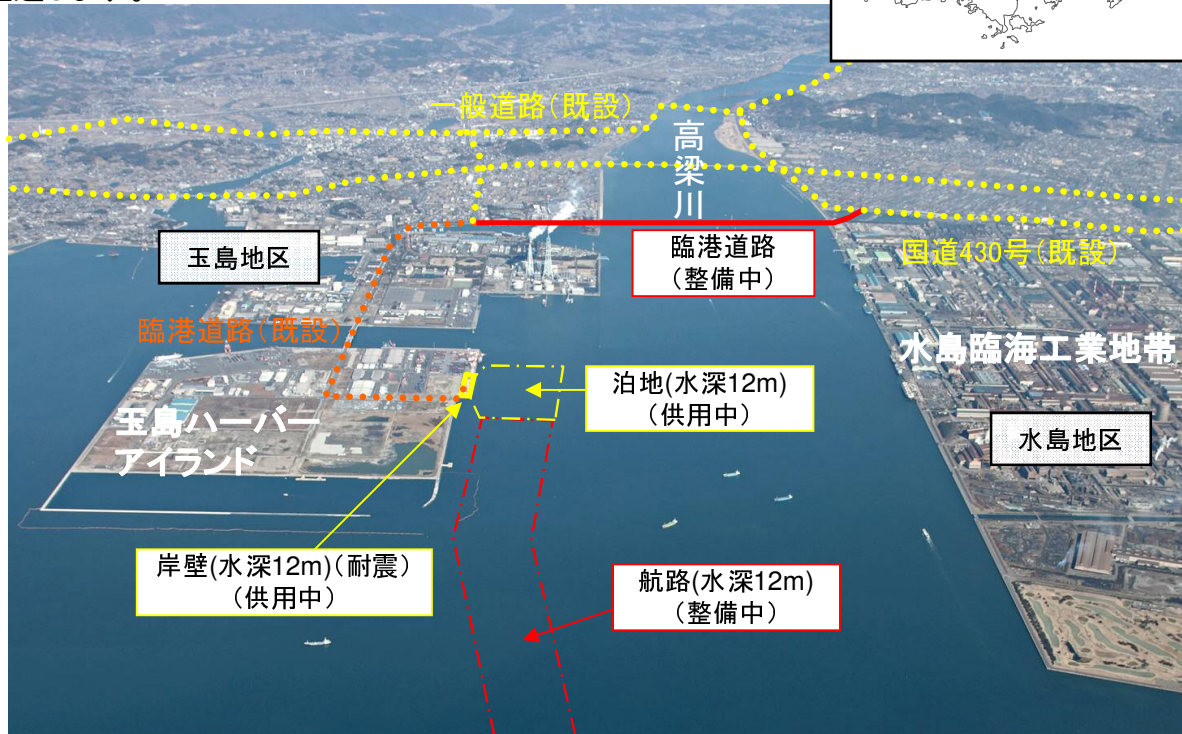
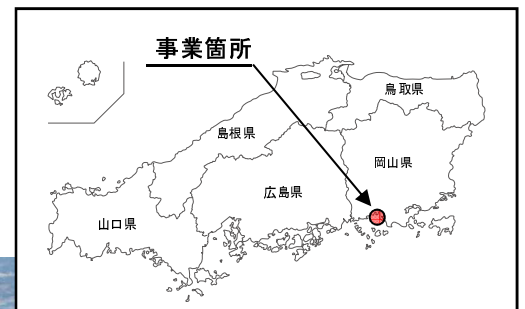
このため、両地区を結ぶ臨港道路と、国際物流ターミナルの整備を推進します。

2. 事業箇所

岡山県倉敷市

3. 平成27年度 予定事業内容

平成28年度完成へ向け、臨港道路の橋梁上部工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、物流コストを削減し、基幹産業の国際競争力の強化を図り、日本経済の発展、雇用の確保等に寄与します。また、大規模災害に対する地域の災害対応力の強化を通じ、地域防災力向上に寄与します。